



小学生交流体験事業[犬山市] (8月7日~9日)

愛知県の北側に位置する犬山市へ丹波篠山の小学5・6年生11人が訪問しました。姉妹都市との小学生交流第2弾となる今回は、犬山市と犬山市の姉妹都市の富山県立山町の小学生とも交流しました。お菓子の城でお菓子作りや鶴飼遊覧、モンキーセンターでのエサ作りや犬山城の見学などを体験し、犬山市の魅力を知る3日間を過ごしました。



丹波篠山市自衛官募集相談員委嘱式

自衛官募集相談員を委嘱 (8月26日)

前川清忠さん、渡邊拓道さん、岩木太一朗さん、齋藤光人さん、北尻千里さん、杉尾行紀さんの6人が酒井市長と福森秀樹自衛隊兵庫地方協力本部長から、自衛官募集相談員に委嘱されました。

今後、志願者へ業務内容の情報提供や、自衛隊地方協力本部への紹介などを行い、地域と自衛隊の架け橋として活動されます。

きょうもまふいぬ #104

「世界のみなさんごんには！」



★詳しくは、2・3ページをご覧ください。

農都のめぐみ米の出荷開始 (9月6日)



化学肥料や農薬の使用を低減し、生きものにも配慮して栽培された、市が認証した「農都のめぐみ米」。認証団体のB.BLINK (株)では、専用の袋に認証マークを貼った440袋の玄米が、(株)神明に初出荷されました。これから(株)神明の取引先スーパーや市内お米屋さんなどで販売されます。

剣道連盟中学部、新しい公式戦用道着 (9月8日)



右肩に市章、左肩に「丹波篠山」

丹波篠山市中学校剣道部が地域移行し、市内で1つのチームとなり、丹波篠山市剣道連盟中学部として4月から活動しています。地域移行の際、公式戦の道着として新しい道着を作成した同連盟。新しい道着を着て臨んだ丹有地区中学校総合体育大会では、男女ともに見事個人団体優勝を飾りました。

国際博を走ってPR (8月15日)



「丹波篠山国際博 日本の美しい農村、未来へ」の宣伝カーが完成し、大正ロマン館前で披露されました。車両は農村には欠かせない軽トラックが採用。「★農村の星★さんぼし」と命名されました。今後はイベントの各会場に登場し、丹波篠山の魅力を発信します。

デカンショ祭、盛大に (8月15日・16日)



6年振りに2日間の開催となった今年のデカンショ祭。外国人の参加も多く、来場者数は2日間合わせて6万2,000人となりました。夜店街・屋台村のにぎわいはもちろん、ヤグラ周辺では多くの人がデカンショ踊りを楽しみ、空には大輪の花火が打ち上げられました。

HC HYOGO HEARTS全国大会へ (9月2日)



HC HYOGO HEARTSの小学生チームが、9月14日から16日に開催される「第47回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会」に出場します。市内外の小学4年生から6年生で構成される同チーム。表敬訪問では男女ともに「めざすは優勝」と力強く語りました。※9月10日時点の内容を掲載しています。

新生児へ森からのおくりもの (9月2日)



市内で誕生した赤ちゃんへの祝い品として、丹波篠山市産材でできた「丹波篠山森からのおくりもの(積み木)」の贈呈が始まりました。受け取った千福地志保さんは「なめて大丈夫で軽くて子どもも持ちやすい。形もいろいろで飽きずに楽しめそう」と話されました。